

Association of Media in Digital

取引市場データベースについて



平成20年1月29日

1. 社団法人デジタルメディア協会(AMD)の特徴

- ・様々なウィンドウ※を対象としたコンテンツ製作者
新たなウィンドウ※を提供しようとするコンテンツ事業者 から構成

※ インターネット、モバイル、地上・衛星・ケーブル……

社団法人デジタルメディア協会(AMD)の概要

- デジタルメディアのコンテンツ及びサービスの普及、質的向上、用途拡大を図り、もって高度情報通信社会の健全な発展に寄与することを目的として、平成6年に設立。
- 役員
理事長: 襟川恵子 (株)コーエーファウンダー取締役名誉会長)
副理事長: 角川歴彦 (株)角川グループホールディングス代表取締役会長兼CEO)
役員会社: (株)インデックス、(株)インフォシティ、(株)インプレス、(株)ボイジャー他
- 会員数68社 (正会員56社、準会員5社、賛助会員7社)

2. 取引市場データベースに係る考え方

＜課題＞ 放送コンテンツに関し、現在の「相対取引」に加え、取引市場データベース(※)を構築することの意義

※ これまでの議論を踏まえ、「コンテンツの取引に必要な著作権情報等が集約され、一定の者がアクセスできる環境が整備された場」と考える。

① 基本的な考え方

- 1) 自らが製作に携わったコンテンツについては、可能な限り多様なウィンドウに露出機会を得て、対価が得られることが望ましい。
- 2) 製作者にとっての理想は、より有利な対価が想定されるウィンドウを選択し、コンテンツを提供していくことのできる環境が整備されること。
- 3) 「相対取引」を脱し、製作者・サービス事業者の両方の選択機会を拡大することが必要。「取引市場データベース」は、基本的に支持。

② 前提要件

- 1) 「取引市場」を構築するコストは、「取引」を望む者が負担することが基本。こうした者が存在しなければ、取引市場は成立し得ない。
- 2) 可能性としては、「製作者自身」、「ブロードバンド事業者、番組販売事業者(ネット、リアル双方)」等が想定される。
- 3) 現状では、個々単独のプレーヤーでは、「それぞれの体力」や「コスト-効果」見合いで、誰も手を挙げない状況。
- 4) 「コンテンツ大国の実現」という政策的な立場から、これらのプレーヤーの背中を押し、各プレーヤーが協力して取引市場を構築する環境を整備するための支援を実施すべきではないか。

③ 考慮すべき事項 —特にグローバルな動向について—

- 1) 以上に関して、次のような要因を考慮する必要があるのではないか。
 - ブロードバンド上へのコンテンツ流通の拡大は、世界の潮流
(iTunesでの累計販売 音楽:40億曲、テレビ番組:1億2500万本)
(欧州におけるIPTVの進展(フランスのIPTV契約者数:約380万人(2007年第2四半期末)
ドイツテレコム(IPTVサービスエリア:目標750都市(2007年3月公表))
 - 「テレビ」すら、「放送」のみの出口ではなくなっている
(CESの目玉の一つ - ネット機能付きテレビ)
 - そして、日本は世界有数の「ブロードバンド大国」
(平成19年9月末のブロードバンド契約数は2776万)
- 2) 「相対取引」で現状を維持することも選択肢の一つ。しかし、その場合、IT市場における日本の地位はどうなるのか？

米アップルは十五日、レンタル方式での映画配信を開始すると発表した。同日発表した世界で最も薄いノートパソコンには、映画ソフトなどDVDを再生する機能は内蔵せず、配信専用機を接続する。配信専用機は映画配信に専ら使われる。米アップルは、レンタル方式での映画配信に専ら使われる。米アップルは、レンタル方式での映画配信に専ら使われる。

映画配信 アップル反攻

「一気に上った音楽業界は、再び苦しむが、映画は一回かきいせいで数回だ。」サンフランシスコで開いた製品発表会で、アップルは、レンタル方式での映画配信を開始すると発表した。同日発表した世界で最も薄いノートパソコンには、映画ソフトなどDVDを再生する機能は内蔵せず、配信専用機を接続する。配信専用機は映画配信に専ら使われる。米アップルは、レンタル方式での映画配信に専ら使われる。

再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化

アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

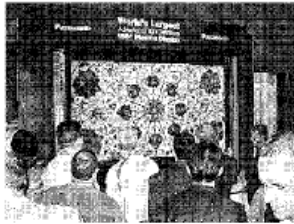


「iフォン」のテレビ機能を確認するユーザー（15日、サンフランシスコでのイベント）＝A.P. アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

米ネバダ州ラスベガス、テレビを開発したと発表。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

新技術競演 未来図示す



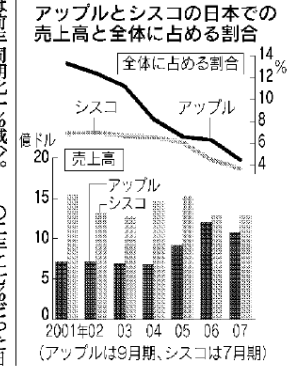
松下など家電大手はテレビの薄型化や大型化など機能を開発

ネットTV、大きな流れに。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

日本市場の比重低下

米1大 需要減退で地盤沈下進む アップル5%切る

【シリコンバレー】村山 恵一（情報技術） 大手の間で、日本事業の比重が低下してきた。アップルは二〇〇七年九月初に日本での売上高が前年同期比一一%減り、全売り上げの五%を切った。アップルは二〇〇七年九月初に日本での売上高が前年同期比一一%減り、全売り上げの五%を切った。



アップルとシスコの日本での売上高と全体に占める割合。二〇〇二年に七割だった日本市場の比重は、二〇〇七年には三割を割り、一割を切るまで落ちた。

アップルの〇七年九月期の日本での売上高（直営店での販売を除く）は、前年同期比一一%減り、全売り上げの五%を切った。アップルは二〇〇七年九月初に日本での売上高が前年同期比一一%減り、全売り上げの五%を切った。

アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。アップルは、再生、最薄ノート型マック投入 覇権争いが激化。

3. 今後

今後、取引市場構築の協力者となり得る者について、その可能性について早急に意見を聞き、協力者を募っていくことが必要。

テレビが放送以外のコンテンツの出口にもなりつつある状況。
日本の放送コンテンツには、今後新たな市場とWindowが不可欠ではないか。



このままでは、日本はコンテンツの輸入大国になってしまうおそれはないか。